



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和 8 年 9 月 第 1 回市長定例記者会見

- ・ 日時 令和 8 年 9 月 1 7 日 (木)
午後 1 時
- ・ 場所 市役所本庁舎庁議室

- 1 令和 8 年度「しぶかわジェンダー平等推進表彰」受賞者を表彰します（資料 1）
- 2 夏の終わりに感動のフィナーレを「第34回たちばな古里まつり・湖上花火大会」が開催されます（資料 2）
- 3 渋川市にぎわい創出イベント補助金を活用した「はなまるマーケット」が 9 月 20 日 (日) に開催されます（資料 3）
- 4 群馬県指定天然記念物ヒメギフチョウの絶滅を回避するための措置を実施しました（資料 4）
- 5 群馬県消防ポンプ操法競技大会で優勝した渋川市消防団第 2 分団が全国大会出場を市長に報告します（資料 5）

その他資料提供

- ・ しぶかわ推し第 2 弾（絶景）で新たに 4 件を認定しました（資料 6）
- ・ 渋川市公式 Instagram を活用した「高校生写真コンテスト～夏の部～」の審査及び「高校生写真コンテスト～秋の部～」を実施します（資料 7）

○次回開催予定

日時：令和 8 年 9 月 2 8 日 (月) 午後 1 時
場所：渋川市役所本庁舎 2 階 記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
9月14日(月)	10:00	決算特別委員会	市役所本庁舎	議会事務局
9月15日(火)	10:00	決算特別委員会	市役所本庁舎	議会事務局
9月16日(水)	10:00	決算特別委員会	市役所本庁舎	議会事務局
9月17日(木)	13:00 終了後	市長定例記者会見 渋川市消防団第2分団 群馬県消防ポンプ操法競技大会優勝に伴う市長表敬訪問	市役所本庁舎 市役所本庁舎	広報課 危機管理課
9月18日(金)	10:00 17:45 19:30 20:30	9月市議会定例会：表決、閉会 全国・関東中学校体育大会地域クラブ出場生徒・競技別全国・関東出場選手による報告会 伊香保まつり鏡開き 世田谷区との懇親会	議場 市役所本庁舎 だんだん広場 浮雲	議会事務局 スポーツ課 観光課 観光課
9月19日(土)				
9月20日(日)	10:00	半田地区敬老会	半田自治会館	高齢福祉課
9月21日(月)	9:30	軽浜自治会「敬老のつどい」	軽浜自治会館	高齢福祉課

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
9月21日(月)	9:30	軽浜自治会「敬老のつどい」	軽浜自治会館	高齢福祉課
9月22日(火)				
9月23日(水)				
9月24日(木)				
9月25日(金)				
9月26日(土)				
9月27日(日)	9:00	上中郷自治会自主防災訓練	中郷小学校体育館	危機管理課
9月28日(月)	9:00	全庁調整会議	市役所本庁舎	総合政策課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報課
	18:30	地域医療支援病院運営委員会	渋川医療センター	健康増進課

令和8年度「しぶかわジェンダー平等推進表彰」受賞者を表彰します

職場や地域、家庭その他社会のあらゆる場面で、慣行や性別による固定的な役割分担意識にとらわれず、誰もが過ごしやすい社会の実現に寄与する取り組みを表彰する「しぶかわジェンダー平等推進表彰」について、令和8年度の受賞者4者を決定し、表彰式を行います。

受賞した取り組みは、ジェンダー平等の身近なモデルとして、広報紙や市ホームページ等で順次紹介します。

1 概要

「しぶかわジェンダー平等推進表彰」は、ジェンダー平等の推進と、誰もが自分らしく活躍できる社会の実現に向け、地域や職場等で行われている具体的な取り組みを顕彰し、身近なモデルとして広く発信するものです。

令和8年度は5件の応募があり、事務局による書類確認・聞き取り・事前審査、渋川市男女共同参画審議会委員への意見聴取、全庁調整会議での協議を経て、4件を受賞者として決定しました。

2 事業内容

(1) 募集内容

ジェンダーやセクシュアリティ、社会的慣行等にとらわれず、誰もが過ごしやすい社会の実現に寄与する取り組み

(2) 応募数 5件

(3) 審査方法

「先進性」「波及性」「ジェンダー平等意識」「実効性・継続性」「具体性」の5つの視点に基づき事前審査を実施し、識者等への意見聴取及び庁内協議を経て選定

3 受賞者と評価内容

(1) (株)塚越屋（温泉宿 塚越屋七兵衛）

温泉宿「塚越屋七兵衛」で「乙女温泉@伊香保」を開催し、乳がん術後の傷痕や脱毛症等により公衆浴場の利用に不安を抱える女性が、周囲の視線を気にせず温泉を楽しめるよう、貸切入浴と交流の機会を提供しています。

健康課題や外見の変化に伴う温泉利用の障壁を施設側の工夫で軽減し、継続して実施している点、県外からの参加や他の温浴施設・観光地への広がりが期待できる点を評価しました。

(2) 地域&親子サークル ははーず

公民館等を活用し、子連れで参加できる講座や交流イベントを、参加しやすい料金設定で継続的に実施しています。参加者が講師や企画者となり、新たな担い手として活動する循環も生まれています。

子育て中の人々が学びや地域活動から離れやすい障壁を下げ、参加から社会参画へつながる仕組みを地域の中で築いている点を評価しました。

(3) 明治安田生命保険相互会社 北群馬営業所

多様性・公平性・包摂性（D E & I）の考え方に基づき、従業員向けには、女性管理職等の育成、男性の育児休業取得の推進、女性がん検診やHPVワクチン接種への費用補助・休暇制度、同性パートナーへの福利厚生適用などを進めています。顧客向けには、「L G B T Qのお客さま向けお問い合わせ窓口」の設置や、同性パートナーを死亡保険金受取人等に指定できる取扱い、応対者研修等を行っています。

これらの制度は、営業所としても運用されており、働く人と顧客の双方に多様性への配慮を広げる取り組みとして、渋川市内事業者の参考となる点を評価しました。

(4) (株)赤城商会

建設・製造関連分野を中心に、女性専用トイレ等の設備整備、人材育成、資格取得支援、適性に応じた配置、在宅勤務、ハラスメント防止、健康経営等を組み合わせ、職場環境を改善しています。

男性中心と見られやすい業界で、女性が働くことを前提とした環境整備を継続し、具体的な採用・定着の実績が確認できる点を評価しました。

4 表彰式

- (1) 日 時 令和8年9月17日(木) 午後1時から
- (2) 場 所 渋川市役所本庁舎2階 庁議室
- (3) 内 容 市長から受賞者への表彰状・記念プレートの授与、記念撮影

5 今後の周知

受賞した取り組みについて、対象者への取材を行い、令和8年10月号以降の「広報しぶかわ」、市ホームページ等で順次紹介します。

表彰を契機として、渋川市内の職場や地域に取り組みの考え方や工夫が広がるよう発信していきます。

参考

令和7年度受賞者一覧

1 しぶかわジェンダー平等推進表彰の受賞者

- ・ SWEET BOX
- ・ ユースセンターよはく SRHR推進メンバー
- ・ はは一ずの先生たち from はは一ず
- ・ 群馬ヤクルト販売株式会社（渋川サービスセンター／渋川北サービスセンター）

2 しぶかわジェンダーヘルス推進功労賞の受賞者

- ・ 群馬ヤクルト販売株式会社

■お問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡（内線2410）

担当：総合政策課（電話0279-25-8419）

課長 小野 篤史（内線2420）

未来政策係長 齋藤 大輔（内線2423）

資料2

夏の終わりに感動のフィナーレを 「第34回たちばな古里まつり・湖上花火大会」が開催されます

ふるさとの歴史、文化に誇りを持ち、地域活性化を目指す「第34回たちばな古里まつり・湖上花火大会」が、9月27日(日)に愛宕山ふるさと公園で開催されます。

静かな湖面を華やかに彩る花火大会をはじめ、さまざまな催し物が行われます。

1 概 要

北橋中学校の3年生が、古代人をイメージした衣装をまとい、地元に伝わる橋山伝説の弟橋姫（おとたちばなひめ）と日本武尊（やまとたけるのみこと）をモチーフにした壮観な古代行列を行います。そのほか、バンド演奏や歌謡ショー、タガフープ大会などのさまざまな催しが行われます。祭りの最後には、夜空を彩るたちばな湖上花火大会が行われます。

2 日 時 令和8年9月27日(日) 午後1時30分～8時（雨天決行）
※花火大会は午後7時～

3 場 所 愛宕山ふるさと公園（渋川市北橋町小室404-1）

4 内 容

- (1) イベント（体験コーナー等）：午後1時30分～
木工教室やお菓子すくいなど、子どもたちが楽しめるブースが設けられます。
- (2) うまいもん市：午後1時30分～
地元の特産品を使ったグルメや、子ども向けのメニューなど、さまざまな種類の屋台やキッチンカーが出店します。
- (3) 古代行列：午後2時30分～
地域の伝統文化や歴史を伝えるイベントが開催されます。
北橋中学校の生徒による古代行列が愛宕山ふるさと公園の周りを行進します。
- (4) ステージイベント 午後4時～
バンド演奏や歌謡ショーなど、さまざまなステージイベントが楽しめます。
- (5) 湖上花火大会 午後7時～
約2,000発の花火が夜空を彩り、夏の終わりを華やかに締めくくります。
音楽と連動した花火や、大玉花火など、見どころ満載です。

5 主 催 たちばな古里まつり実行委員会、たちばな湖上花火大会実行委員会

6 後 援

渋川市、渋川市教育委員会、北橋地区自治会連合会、赤城橋農業協同組合、しづかわ商工会

7 記者会見出席者

たちばな古里まつり実行委員会 委員長 井野 恒夫（いの つねお）さん

8 その他

当日は、駐車場の混雑が予想されます。乗り合わせでの来場にご協力ください。

参考

過年度の実施状況

年度	開催日	来場者数
令和元年度	令和元年8月4日	約2,000人
令和2年度	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止	
令和3年度		
令和4年度		
令和5年度	令和5年9月24日	約1,500人
令和6年度	令和6年9月29日	約3,000人
令和7年度	令和7年9月28日	約3,500人

■問い合わせ先

商工観光部 部長 柴田 宏 (内線4899)

担当：商工課 (電話0279-22-2596)

課長 山田 量俊 (内線4890)

商工振興係長 保科 陽介 (内線4895)



第34回

たちばな古里まつり

打ち上げ花火
19:00～

たちばな湖上花火大会

会場

愛宕山ふるさと公園

日時

9月27日(日)

START
13:30



イベント

大工職組合による包丁研ぎ

13:30～預かり

お渡し15:45まで

木工体験・竹とんぼ作り

JA無料配布・お菓子すくい

ステージイベント

太鼓演奏・バンド演奏

歌謡ショーなど



うまいもん市

たこ焼き、焼きそば、
かき氷など
いろいろあるよ!



開会式典

赤城夢幻太鼓による

オープニング太鼓

先着100名様抽選券

付き粗品配布

式典終了後抽選会

古代行列

14:30～古代行列出発

15:30～古代行列歓迎式

中学生・自治会連合会参加

お客様へのお願い

- ・ゴミは各自でお持ち帰りください。
- ・公園内は全禁煙です。
- ・荒天の場合は実行委員会の判断により中止とさせていただきます。
- ・詳しくは 24日(木)の朝刊折込チラシをご覧ください。

主催

たちばな古里まつり実行委員会
たちばな湖上花火大会実行委員会

お問い合わせ先

事務局

(しぶかわ商工会北橘支所)



0279-52-3007

駐車場案内

P1	北橘中学校校庭	100台
P2	北橘行政センター	172台
P3	北橘公民館第2	100台
P4	北橘公民館	50台

渋川市・渋川教育委員会
北橘地区自治会連合会

JA赤城たちばな
しぶかわ商工会

後援

資料3

渋川市にぎわい創出イベント補助金を活用した 「はなまるマーケット」が9月20日(日)に開催されます

9月20日(日)に駅前児童公園において、4回目の「はなまるマーケット」が開催されます。フリースロー大会やフリーマーケットなど、子どもから大人まで楽しめるイベントで、地域のにぎわいを創出します。

1 概 要

渋川市にぎわい創出イベント補助金を活用して、まるっと渋川盛り上げ隊実行委員会が「はなまるマーケット」を開催します。

子どもから大人まで楽しめるフリースロー大会やフリーマーケットのほか、キッチンカーによる飲食物の販売やワークショップなど、世代を問わずに参加できる内容で、地域の交流や活性化を図ります。

2 日 時 令和8年9月20日(日) 午前10時～午後2時
※小雨決行・荒天中止

3 場 所 駅前児童公園(渋川市石原207)

4 内 容

(1) ステージイベント 午前11時～

(2) フリースロー大会 正午～(当日参加可・参加費無料)

優勝者には景品を、参加者には参加賞をプレゼントします。

(3) フリーマーケット(事前申込み要・参加費無料) ※当日参加も可
午前10時から順次開始

出店希望者は、電話(080-3342-7897)または公式Instagram →
で、まるっと渋川盛り上げ隊実行委員会へ。

(4) キッチンカーの出店

(5) ワークショップ等



5 主 催 まるっと渋川盛り上げ隊実行委員会

6 後 援 渋川市、渋川市教育委員会

7 記者会見出席者

まるっと渋川盛り上げ隊実行委員会

代表 芝田 麻衣子(しばた まいこ)さん

8 次回の開催予定 令和8年11月15日(日) ※詳細未定

参考

1 まるっと渋川盛り上げ隊実行委員会について

渋川市内のにぎわい創出や地域課題の解決に寄与することを目的に、各種イベントの企画・運営のノウハウを持つ企業の代表者や渋川市民を中心に組織された団体です。

2 過去の「はなまるマーケット」開催状況

年度	開催日	会場	来場者数
令和7年度	11月23日	駅前児童公園	約300人
令和8年度	4月19日	駅前児童公園	約200人
令和8年度	6月21日	駅前児童公園	約300人

■問い合わせ先

商工観光部 部長 柴田 宏（内線4899）

担当：商工課（電話0279-22-2596）

課長 山田 量俊（内線4890）

商工振興係長 保科 陽介（内線4895）

資料4

群馬県指定天然記念物ヒメギフチョウの 絶滅を回避するための措置を実施しました

群馬県指定天然記念物であるヒメギフチョウは、絶滅の危機に瀕しています。
そこで渋川市は、昨年度に引き続き関係機関の協力を得て、羽化から次世代の
蛹化までの一時飼育を行いました。

1 概 要

群馬県指定天然記念物であるヒメギフチョウは、県内では渋川市にのみ生息していますが、異常気象や食草がシカの被害を受けている等の要因により産卵数が安定しない状況が続いています。

そのため、昨年度に引き続き、群馬県の許可を得て渋川市や群馬県立ぐんま昆虫の森が一時飼育を行いました。

2 飼育結果

	蛹の羽化	オス メス	交尾(ペア)数 産卵したメス	産卵	生息地へ 放虫	蛹
令和6年度	41頭	20頭 21頭	18ペア 11頭	249卵	41頭	119頭
令和7年度	43頭	25頭 18頭	14ペア 2頭	89卵	35頭	32頭
令和8年度	21頭	18頭 3頭	3ペア 1頭	35卵	21頭	27頭

※令和7年度は、生息地の119頭から50頭を回収して飼育

3 実施経過（令和8年）

- 4月14日 蛹を回収（昨年度、蛹を放虫した生息地から32頭を全頭回収）
- 4月19日 最初の5頭（オス）が羽化
- 4月25日 自然交配開始
- 4月30日 技術保持者による人工交配実施（3ペア）
- 5月2日 最初の産卵確認
- 5月5日 21頭を生息地へ放虫、採卵した35卵の飼育開始
- 5月11日 生息地から16卵を回収、飼育開始
- 5月14日 最初の孵化確認
- 5月17日 生息地から33卵を回収、飼育開始
- 5月20日 県立ぐんま昆虫の森にて分散飼育開始
- 6月9日 最初の蛹化確認
- 6月18日 最後の蛹化（計15頭）
- 6月24日 県立ぐんま昆虫の森から蛹12頭引き上げ
以後、来春まで蛹の管理を継続して行う

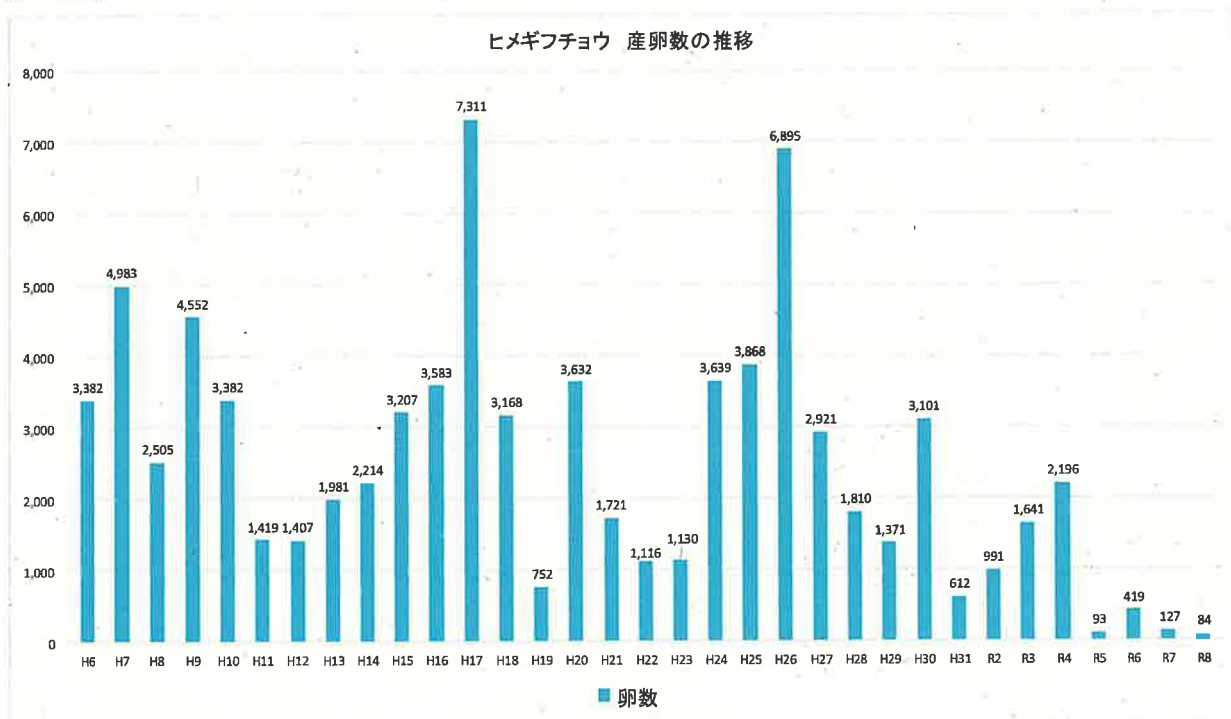
4 実施体制

- (1) 渋川市：幼虫一時飼育、ウスバサイシン確保、環境整備等
- (2) 群馬県地域創生部文化遺産課：現状変更申請許可対応
- (3) 群馬県立ぐんま昆虫の森：幼虫一時飼育
- (4) 赤城姫を愛する集まり：生息地調査
- (5) 赤城自然園：幼虫の食草であるウスバサイシンの提供（葉、苗）

5 今後について

今年度の飼育結果を受け、ヒメギフチョウ保護連絡協議会で対応を協議します。

参考



■ 問い合わせ先

教育部 部長 西脇 正悟（内線4930）

担当：文化財保護課（電話0279-52-2102）

課長 太田 国男（内線8245）

文化財保護活用係長 横田 美由紀（内線8245）

群馬県消防ポンプ操法競技大会で優勝した 渋川市消防団第2分団が全国大会出場を市長に報告します

令和8年8月22日に開催された「第26回群馬県消防ポンプ操法競技大会」において、渋川市消防団第2分団がポンプ車の部で優勝し、群馬県代表として全国大会への出場権を初めて獲得しました。

県大会で優勝した団員等が、9月17日(木)に渋川市役所を訪問し、市長に全国大会への出場を報告します。

1 概 要

第26回群馬県消防ポンプ操法競技大会のポンプ車の部で優勝した、渋川市消防団第2分団員が、令和8年10月31日(土)に東京臨海広域防災公園（東京都江東区有明）で開催される、第31回全国消防操法大会への群馬県代表（ポンプ車の部）としての出場権を獲得したことを市長に報告します。

2 日 時 令和8年9月17日(木) 午後2時～（予定）

3 参 加 者

- ・第2分団員(選手) 指揮者 新木 亮祐（あらき りょうすけ）さん
 1番員 松田 祥平（まつだ しょうへい）さん
 2番員 生方 健太（うぶかた けんた）さん
 3番員 鈴木 将太（すずき しょうた）さん
 4番員 岸 秀明（きし ひであき）さん
 補助員 田中 学（たなか まなぶ）さん
- ・第2分団長 小林 正宗（こばやし まさひろ）さん
- ・渋川市消防団 団長 石田 章（いしだ あきら）さん
 〃 副団長 野村 誠（のむら まこと）さん
- ・渋川市消防団第1方面隊 隊長 横手 一行（よこて かずゆき）さん
 〃 副隊長 上村 和之（かみむら かずゆき）さん

4 県大会の概要

県内10地区で予選を勝ち抜いた代表消防団が、ポンプ車及び小型ポンプの操法において迅速性や技術力を競い合います。

また、今年は2年に1度開催される全国大会があります。群馬県は今年の全国大会で、競技種目のうちポンプ車の部に出場枠があるため、ポンプ車の部で優勝したチームが全国大会に出場します。

5 県消防ポンプ操法競技大会の目的

消防ポンプ操法の競技大会を通じて、有事に即応した消防技術の向上と、消防団の士気の高揚を図る目的で2年に1度実施されています。

6 県大会出場チーム数

- ・ポンプ車の部＝14チーム（※）
- ・小型ポンプの部＝6チーム

※ポンプ車の部は、前回（令和6年）の大会で4位までに入賞した地区からは2チーム出場します

7 県大会ポンプ車の部結果

- ・優勝＝渋川市消防団 第2分団（得点190.33）
- ・準優勝＝太田市消防団 第12分団（得点184.67）
- ・第3位＝藤岡市消防団 第3分団（得点181.33）

8 その他

（1）今後の予定

- ①令和8年10月20日（火）：全国大会へ向けて、渋川市主催の第2分団激励会を市民プール駐車場で実施
- ②令和8年10月31日（土）：全国大会当日。消防団幹部役員、消防団員有志及び女性防火クラブ正副会長は、会場で応援

（2）全国大会日程等

- ①開催日：令和8年10月31日（土） 午前9時開会
- ②会場：東京臨海広域防災公園（東京都江東区有明三丁目8番35号）
- ③出場数：ポンプ車の部＝24チーム（群馬県代表は13番目に出場）
小型ポンプの部＝23チーム

■問い合わせ先

市民生活部 部長 堀口 幸則（内線1100）

担当：危機管理課（電話0279-22-2130）

課長 小林 悟（内線2180）

地域消防係長 萩原 良和（内線2183）

資料6

しぶかわ推し第2弾（絶景）で新たに4件を認定しました

渋川市は、「これぞ渋川」と市内外に自慢できるモノを「しぶかわ推し」として認定しており、現在、第1弾：メニュー（料理・菓子・加工食品）と第2弾：ビュースポット（お薦めの絶景）を募集しています。

この度、SNSでの「いいね」を集めた4件を、しぶかわ推し認定審査会の審査を経て、新たな「しぶかわ推し」として認定しました。

今回の認定を含めて、第1弾は44件、第2弾は13件が「しぶかわ推し」として認定されています。

1 概要

「しぶかわ推し」は、市内にある地域資源や飲食物等の魅力を、新たな「市の宝」、「市民の誇り」として醸成していく認定制度です。

現在、第1弾（料理・菓子・加工食品）と第2弾（ビュースポット）を募集しており、新たに4件がSNSでの「いいね」を集め、しぶかわ推し認定審査会の審査を経て、「しぶかわ推し」として認定されました。

今後、認定された「しぶかわ推し」を、市公式Instagramへ投稿したり、市公式YouTubeで配信したりするなど、市の魅力度向上と地域経済の活性化につなげていきます。

2 「しぶかわ推し」第2弾（令和8年8月10日認定）

小野池あじさい公園から見える 初夏の絶景 (渋川地区)  	威徳山真光寺の山門に映える ひっそりと静かな紫陽花 (渋川地区) 
小野上中尾地区の棚田 (小野上地区) 	赤城町棚下の崖から望む 利根川の大蛇行 (赤城地区) 

参考

1 「しぶかわ推し」認定までの流れ

- (1) 候補の応募
- (2) 市公式ホームページ及びInstagramで候補を紹介
- (3) 市公式Instagramで「いいね」が50集まった候補を、しぶかわ推し認定審査会で審査
- (4) しぶかわ推し認定審査会の審査基準①～③の全てにおいて、審査員11人の過半数の評価を得たものを市長が「しぶかわ推し」として認定

【審査基準】

- ①市の誇りとして、市内外にPRできるものであるか
- ②市の宝として、市民に愛されていくものであるか
- ③地域の活性化につながるものであるか

2 しぶかわ推し候補・認定数（令和8年8月10日現在）

- (1) 第1弾（メニュー（料理・菓子・加工食品））令和6年6月1日募集開始
応募46品（うち認定44品、候補1品、候補取消1品）
- (2) 第2弾（ビュースポット（絶景））令和8年3月16日募集開始
応募18件（うち認定13件、候補5件）

※しぶかわ推しのホームページはこちらから▶



3 これぞ！しぶかわ推し

「しぶかわ推し」の認定品を紹介するショート動画を、渋川市公式チャンネル（YouTube）で配信しています。

※渋川市公式チャンネル（YouTube）はこちらから▶



■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡（内線2410）

担当：広報課（電話0279-22-2182）

課長 熊迫 徳三（内線2419）

シティブランド発信係長 坂本 和馬（内線2416）

渋川市公式Instagramを活用した 「高校生写真コンテスト～夏の部～」の審査及び 「高校生写真コンテスト～秋の部～」を実施します

「高校生写真コンテスト～夏の部～」で応募のあった22点の写真を、渋川市公式Instagramに掲載し、9月9日～30日(水)の期間に獲得した、閲覧者の「いいね」の数により入賞者を決定します。最優秀賞の受賞者には、渋Pay5,000ポイント、優秀賞の受賞者には、渋Pay3,000ポイントを贈呈します。
 また、夏の部に続き、「高校生写真コンテスト～秋の部～」を実施します。

1 概 要

渋川市は、高校生目線で渋川市の魅力を写真で発信することで、在住または通学する渋川市への「愛着」や「誇り」といった郷土意識の醸成を図ることを目的に、令和7年度から「高校生写真コンテスト」を実施しています。

「令和8年度高校生写真コンテスト～夏の部～」には、渋川市内に在住・在学する高校生から、計22点の写真の応募がありました。応募された写真は、渋川市公式Instagramに掲載し、閲覧者の「いいね」の数により入賞者を決定します。

また、夏の部に続き、「令和8年度高校生写真コンテスト～秋の部～」を実施します。

2 「令和8年度高校生写真コンテスト～夏の部～」

(1) 募集した写真

令和8年6月1日～8月31日の間に撮影された、渋川市の魅力が伝わる風景、イベント、観光資源などの写真

(2) 募集期間 令和8年7月1日～9月4日

(3) 応募作品数 22点(別紙のとおり)

(4) 審査方法

渋川市公式Instagramに応募作品を掲載し、令和8年9月9日～30日(水)午後3時までに獲得した、閲覧者の「いいね」の数により受賞作品を決定します。

3 「令和8年度高校生写真コンテスト～秋の部～」

(1) 募集する写真

令和8年9月1日～11月30日(月)に撮影された、渋川市の魅力が伝わる風景、イベント、観光資源などの写真

(2) 募集期間 令和8年10月1日(木)～12月4日(金)

(3) 応募資格 渋川市内に在住または在学する高校生

(4) 応募条件

①応募者本人が撮影したオリジナルの写真作品であり、未発表で他のコンテスト等に応募していないものに限ります

②合成・組み写真は不可とします(適度な加工処理は可)

③応募者以外の被写体(人物、美術品、商標、建築物等)について、当該人や権利者の承諾を得てください

(5) 応募方法

市ホームページにある応募フォームに必要事項(氏名またはニックネーム、電話番号、作品タイトル)を入力して送信してください。

(6) 審査方法

渋川市公式Instagramに応募作品を掲載し、令和8年12月9日(水)～25日(金)午後3時までに押された閲覧者の「いいね」の数により受賞作品を決定します

(7) 賞

・最優秀賞(1点)＝渋Pay5,000ポイント(5,000円相当)

・優秀賞(4点)＝渋Pay3,000ポイント(3,000円相当)

※同期間で複数の賞は獲得できません

※受賞作品が予定数に満たない場合があります

※受賞対象作品であっても応募資格や応募条件に違反した場合は賞の対象外とします

(8) 入賞作品の発表

入賞作品は、令和9年1月に市ホームページで発表する予定です。

(9) 作品の利用

応募作品は、渋川市公式ホームページ、SNS及び広報紙などに掲載し、高校生目線による渋川市の魅力を発信します。

4 「令和8年度高校生写真コンテスト～冬の部～」(実施予定)

(1) 募集内容

令和8年12月1日(火)～令和9年2月28日(日)に撮影された、渋川市の魅力が伝わる風景、イベント、観光資源などの写真

(2) 募集期間 令和9年1月1日(金)～3月5日(金)

参考

過去の高校生写真コンテストの結果

令和8年度高校生写真コンテスト～春の部～

・撮影期間 令和8年3月1日～5月31日

・募集期間 令和8年4月1日～6月5日

・応募作品数 21点

・審査結果

最優秀賞 三浦 礼菜 さん・渋川女子高等学校(2年)

優秀賞 畠山 帆歌 さん・渋川女子高等学校(1年)

新井 結乃 さん・前橋育英高等学校(3年)

松原 勇人 さん・渋川高等学校(1年)

小渕 昴史 さん・渋川工業高等学校(3年)

■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡(内線2410)

担当：広報課(電話0279-22-2182)

課長 熊迫 徳三(内線2419)

シティブランド発信係長 坂本 和馬(内線2416)

(別紙)

①「静かな呼吸」	②「一瞬の邂逅」	③「伊香保」	④「復活めざし がんばれ！SL」
			

⑤「無人駅で」	⑥「あじさい」	⑦「あじさいまつり」	⑧「夏空と、山々」
			

⑨「水鏡」	⑩「いつもの景色」	⑪「夕空」	⑫「渋川の夏」
			

⑬「ひまわり」	⑭「夕空に灯る」	⑮「緑と赤」	⑯「青」
			

⑰「夏の余白」	⑱「宵闇に浮かぶ山車」	⑲「紫陽花」	⑳「公園から見渡す 渋川の街」
			

㉑「空」	㉒「静寂の池に溶け込む」
	